

こころ医療福祉専門学校ソーシャルメディアガイドライン

1 目的

Twitter や Facebook, YouTube などを用いて、利用者が情報を発信することにより形成されるソーシャルメディアの普及が進み、情報伝達手段およびコミュニケーションの便利なツールの一つとして広く活用されています。

ソーシャルメディアを利用することにより、一人ひとりが社会に向けて容易に情報を発信し、数多くの情報を入手できる一方で、不適切な投稿が発信者の意図しない問題を引き起こし、社会に多大な影響を与える場合があることはもとより、発信者自身が多大な影響を被ることもあります。また、投稿した内容は発信者の意思に反し、第三者により保存や転載され、完全に削除することが困難となることもあります。投稿内容から所属組織や個人が特定され、その結果、発信者本人のみならず関係者も将来において不利益を被る可能性があります。特に学生の皆さんは、就職や進学の際に悪影響を及ぼすことも想定されます。

このため、ソーシャルメディアの利用に当たっては、利用者一人ひとりがソーシャルメディアの特性や自らが負うべき責任を正しく理解する必要があります。

こころ医療福祉専門学校では、学生・教職員がソーシャルメディアを適切に利用し、効果的かつ安全に活用できるよう、ソーシャルメディアを利用する際の考え方や留意点をまとめたガイドラインを策定しました。ソーシャルメディアを利用する際は、本ガイドラインの内容を理解し、責任ある行動を旨として利用してください。

2 定義及び対象

ソーシャルメディアとは、Twitter, Facebook, YouTube, ブログ, 掲示板・Q&A サイトなどに代表されるインターネット上で、利用者が情報を発信することにより形成されるメディアのことを言います。

本ガイドラインは、こころ医療福祉専門学校の法人役員、教職員、学生が、業務又はプライベートにかかわらず、ソーシャルメディアを利用する行為を対象とします。

3 指針

(1) 法令遵守と権利の尊重

プライバシー、名誉、肖像権、著作権、商標権等の他者の権利や利益を不当に侵害することのないよう細心の注意を払い、日本国の法令、各種サービスの利用規約、こころ医療福祉専門学校が定めた諸規則を遵守する。海外においても、その国の法令等を遵守する。

(2) ソーシャルメディアの特性と各メディア運用ルールを理解

ソーシャルメディアは公の場であるという意識を持ち、投稿された情報は様々な背景や考え方を持つ不特定多数の利用者の目に触れることを認識する。また、各メディアによりID（実名・匿名）や情報開示範囲等の運用方法が異なり、また変更されることもあるため、各メディアの利用規約や運用ルール・文化等を理解した上で利用する。

(3) 情報の拡散性の配慮とプライバシー等の保護

発信した情報は様々な形で拡散される可能性があり、事後のコントロールは困難で、一度公開された情報はインターネット上で完全には削除できないことを理解し、投稿する内容に責任を持つ。また、自分と大切な関係者を守るために、自分自身のプライバシー保護に配慮する。

(4) 情報の影響力の考慮と誤解の回避

一人ひとりの情報発信が社会に対して少なからず影響を与えることを十分に認識し、的確な情報の発信に努め、読み手の誤解を招くことのないように注意する。

特に、本学に関連する発信内容の場合には、「個人的な見解であり、こころ医療福祉専門学校の公式発表・公式見解を示すものではない」ことを明記する。

(5) 機密情報の取り扱い

職務上知り得た守秘義務を要する情報、意思決定の過程にある未公開情報等の取扱いに注意する。

(6) 授業時間中・勤務時間中の情報発信

授業又は業務として利用する場合を除き、授業時間中又は勤務時間中に、ソーシャルメディアを私的利用した情報発信は厳に慎む。

(7) 学校における調査

ソーシャルメディアを利用した結果、法令違反、人権侵害及び守秘義務違反の疑いが生じた場合又はハラスメント行為に該当する等不適切と学校が判断した場合には、関係機関と協議調整し、当該者の情報発信に関する履歴を調査する場合がある。また、内容によっては懲戒等の処分に発展することもある。

(8) ソーシャルメディアの安全性

各種サービスの設定によっては、特定のメンバーと情報交換をしているつもりでも全世界から閲覧可能となっている場合もある。また、GPS（位置情報）により発信元や居住地を特定される可能性もある。

インターネットサービスによっては、利用している機器にダメージを与えるウイルスに感染したり、個人情報盗み取るスパイウェアに誘導したりするものがある。利用する際には、必ず機器及びサービスの設定を確認し、ウイルス対策ソフトをインストールするなどしてスパイウェアやインターネットウイルスに感染しないよう対策をする。